

今週の総合ベスト10

1	ポプラ社	おひんくい おひんくい!?	トル	¥1,078	↑
2	白泉社	ノラネコくんがパンケーキをたべる	工藤ノロ	¥1,320	NEW
3	小学館	俺つま 3	おぶのまじだい	¥1,100	↓
4	水鈴社	夜月のすべて	瀬戸丸に	¥1,650	↓
5	新潮社	とらの庭	小川糸	¥1,650	↑
6	小学館	おとななるのびたちへ	藤子F・不二雄	¥1,540	NEW
7	飛鳥新社	「気がつきすぎて癒れるのが驚くほど なくなる」『織姫ん』の本	武田友紀	¥1,324	↑
8	講談社	半尺樹阿利かど道比師	池井戸潤	¥1,760	↑
9	学研ファス	なぜ僕は働くのか	佳奈 池上彰	¥1,650	↑
10	すばる舎	人指乱方がり割	永松茂久	¥1,540	NEW

11/2~11/8

今週のPICK UP

新明解国語辞典 第八版



著者：山田忠雄，他（編） 税込価格：¥3,410（本体：¥3,100）
出版社：三省堂 サイズ：19cm/1741p
発行年月：2020.11 ISBN：978-4-385-13078-1
■内容■日本でいちばん売れている国語辞典『新明解国語辞典』の9年ぶりの全面改訂版。新語・新項目を約1,500語増補し、収録項目数約7万9000。当初からの特徴である、言葉の本質をとらえた鋭い語釈を今回の改訂でも中核に据え、新しい方針によるアクセント、漢字表記・文法欄の更なる充実、数字の読み方など、最新の研究に基づく情報を提示。小型版（赤箱）、白版、青版も同時刊行。

『辞典』にまつわるエトセトラ...



日本人の知らない日本一の国語辞典
著者：松井 栄一 税込価格：¥770（本体：¥700）
出版社：小学館 サイズ：18cm/191p
発行年月：2014.4 ISBN：978-4-09-825204-6
■内容■日本で唯一の大辞典『日本国語大辞典』完成の陰には、辞書編集に一生を捧げた父子三代の物語があった。祖父・父の遺志を継ぎ、自身も辞書編集者となった著者が、完成までの長大な時間を詳らかにする。



悩ましい国語辞典
著者：神永 暁 税込価格¥1,188（本体：¥1,080）
出版社：KADOKAWA サイズ：15cm/423p
発行年月：2019.2 ISBN：978-4-04-400348-7
■内容■スコップとシャベル、どちらが大きい？ 辞書編集37年の著者が、思いがけない形で時代と共に変化する言葉・約200語を50音順に配列し実証的に解説。編集者を悩ませる日本語の不思議に迫る。



国語辞書事件簿
著者：石山 茂利夫 税込価格：¥1,980（本体：¥1,800）
出版社：草思社 サイズ：20cm/274p
発行年月：2004.11 ISBN：978-4-7942-1362-X
■内容■「広辞苑」のルーツとなった3冊の辞書とは？「例解国語辞典」を襲った信じがたい悲劇とは？ 丹念な調査と取材で掘り起こす驚きの真実！ 辞書作りをめぐる情熱と挫折の軌跡を追う。



今週のお薦め
の新刊



アンダークラス
著者：相場 英雄 価格：¥1,870（本体：¥1,700）
出版社：集英社 サイズ：19cm/446p
発行年月：2020.11 ISBN：978-4-09-386597-5
■内容■老人施設入居者の死体が発見された。容疑者は施設で働くベトナム人アイン。ガンを患う入居者に請われて、自殺を帮助したという。だが、警視庁継続捜査班の田川信一は…。
■著者■〈相場英雄〉1967年岐阜県生まれ。89年に時事通信社に入社。「デフォルト」でダイヤモンド経済小説大賞を受賞しデビュー。ほかの著書に「震える牛」「血の轍」など。



復習の協奏曲
著者：中山 七里 税込価格：¥1,760（本体：¥1,600）
出版社：講談社 サイズ：20cm/278p
発行年月：2020.11 ISBN：978-4-06-521498-5
■内容■少女を惨殺した過去を持つ弁護士・御子柴の事務所に多数の懲戒請求書が届く。処理に追われるなか事務員の洋子が夕食をともにした男が遺体で見つかり、洋子が殺人容疑で逮捕され…。
■著者■〈中山七里〉1961年岐阜県生まれ。「さよならドビュッシー」でこのミステリーがすごい！大賞を受賞し、デビュー。ほかの著書に「毒島刑事最後の事件」「テロリストの家」など。



わたしは灰猫
著者：青山 繁晴 税込価格：¥1,650（本体：¥1,500）
出版社：扶桑社 サイズ：20cm/198p
発行年月：2020.11 ISBN：978-4-594-08647-3
■内容■幼少の頃の両親の離婚で父を選び、アラスカに住む咲音。パイロットの父はアラスカの氷上で操縦中に行方不明に。日本に帰国し、母の育った山里に向かった咲音は、そこで灰猫と呼ばれる老婆と出会い…。
■著者■〈青山繁晴〉神戸市生まれ。参議院議員。東京大学教養学部自由研究ゼミナール講師、近畿大学経済学部客員教授、作家。著書に「ぼくらの祖国」「平成紀」など。



谷根千ミステリ散歩 中途半端な逆さま問題
著者：東川 篤哉 税込価格：¥1,650（本体：¥1,500）
出版社：KADOKAWA サイズ：19cm/275p
発行年月：2020.10 ISBN：978-4-04-109697-0
■内容■谷根千の路地裏にある、隠れ家の雑貨屋「怪運堂」。店主・竹田津の探偵の素質に気づいた女子大生・つみれが難事件を持ちこむと…。ゆるすぎる名探偵&迷推理女子による本格ミステリ。
■著者■〈東川篤哉〉1968年広島県生まれ。岡山大学法学部卒業。「謎解きはディナーのあとで」で第8回本屋大賞を受賞。他の著書に「館島」など。



ポストコロナ期を生きるきみたちへ
著者：内田 樹（編） 税込価格：¥1,760（本体：¥1,600）
出版社：晶文社 サイズ：19cm/306p
発行年月：2020.11 ISBN：978-4-7949-7042-8
■内容■コロナ・パンデミックによって世界は変わった。この「歴史的転換点」以後の世界を生きて中高生たちに向けて、5つの世代、20名の識者が「生き延びるための知恵」の数々を伝える。
■著者■〈内田樹〉1950年生まれ。東京都立大学大学院博士課程中退。凱風館館長。神戸女学院大学文学部名誉教授。著書に「ためらいの倫理学」など。



料理大好き小学生がフランスの台所で教わったこと
著者：ケイタ 税込価格：¥1,540（本体：¥1,400）
出版社：自然食通信社 サイズ：18×19cm/126p
発行年月：2020.11 ISBN：978-4-916110-89-3
■内容■料理が好きケイタは、小学5年生の時にクラウドファンディングでお金を集めて渡仏。鍛冶屋で作ったマイ包丁を掲げ、行く先々でフランス料理のレパトリーを増やし…。
■著者■〈ケイタ〉2008年神戸市生まれ、幼い頃から台所で料理するほか、なにかを作ることが大好きな小学6年生。